

# 共創経営レポートについて

日頃より丸井グループをご愛顧、ご支援いただいている皆さまに心より御礼申し上げます。また、このレポートを初めてご覧いただいている皆さま、当社に興味をお持ちいただき、ありがとうございます。

丸井グループは、1931年の創業以来、小売と金融が一体となった独自のビジネスモデルを時代の変化、消費者の変化にあわせて進化させ続けてきました。そして、今、私たちは、すべてのステークホルダーと共に価値を創る「共創経営」をすすめるようとしています。すべてのステークホルダーにとっての利益の調和である「しあわせ」を共に創ることが、その目的です。

そのような価値共創をすすめるため、2015年から丸井グループの統合報告書として「共創経営レポート」を発行してきましたが、3冊目となるこのレポートでは、丸井グループ独自のビジネスモデルとその未来について詳しくご説明します。

私たちは当初より、レポートを3年間で一区切りと捉えています。この後に続く「共創サステナビリティレポート」では、「共創経営レポート」で予想的に語った「ファイナンシャル・インクルージョン」に焦点を当てる予定です。

そして2018年以降は、丸井グループにとって次のステージとなる「共創経営」を本格化させていきますので、どうぞご期待ください。

## 共創経営レポート

## 共創サステナビリティレポート

### STEP 1：2015年3月期 「共創経営」の宣言



お客様の「しあわせ」を  
パートナーと共に創る  
**共創価値の経営**



2020年を見据えて  
丸井グループがめざすこと  
**すべてのお客様に向けて**

### STEP 2：2016年3月期 企業価値視点の「共創経営」



私たちが考える企業価値  
すべてのステークホルダーの  
利益、「しあわせ」の調和

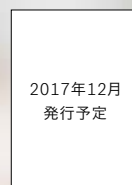


私たちの未来に向けたテーマ  
すべての人が「しあわせ」を感じる  
**インクルーシブな社会**

### STEP 3：2017年3月期 「共創経営」のビジネスモデル



インクルーシブな社会を実現する  
**小売・金融一体の  
独自のビジネスモデル**



誰も置き去りにしない  
**丸井グループがめざす  
「ファイナンシャル・インクルージョン」**

**編集方針：**「共創経営レポート」には、経営理念や事業戦略を中心に、業績や事業概況、財務情報等を記載しています。加えて、持続的成長を支える、非財務情報も包括的に掲載する統合報告書として編集しています。株主・投資家の皆さまをはじめ、あらゆるステークホルダーの皆さまに、丸井グループの理解促進にご活用いただければ幸いです。なお、本レポートの編集にあたっては、IIRC（国際統合報告評議会）が提唱する「国際統合報告フレームワーク」（2013年12月公表）を参照しています。

**将来の見通しに関する注意：**本レポートのうち、当社グループの将来に関する数値情報は、本レポート発行時点における情報に基づいて当社グループが判断したものであり、不確定な要因を含んでいます。実際の業績などは、さまざまな要因により、これらの見通しとは大きく異なる可能性がありますので、ご承知ください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、丸井グループを取り巻く経済情勢、為替レート、株式相場などが含まれます。

共創経営レポート

[www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html](http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html)



共創サステナビリティレポート

[www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html](http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html)

